

R3

2/1

No.327

とよはし 市議会 だより

↑アップ↑
UP!

みんなの？を、みんなの！に



12月定例会の概要	02
審議結果	03
一般質問	04-18
10月臨時会の概要次回定例会開催予定	19
お知らせ	20

12月定例会の概要

12月定例会

議案審議

会期 11月30日～12月18日（19日間）

12月定例会の議案は
市長提出議案：26件
議員提出議案：5件
請願：2件
合計33件

12月定例会は11月30日から12月18日までの19日間の会期で開催されました。

11月30日の本会議では、浅井由崇新市長の所信表明が行われ、その後市長提出議案6件の審議を行いました。

12月7日には4人の議員が会派を代表して質問し、8日から10日で24人の議員が一般質問を行いました。

11日から17日は本会議を休会し、17件の市長提出議案と、市民から提出された請願2件および陳情13件について委員会審査を行いました。

最終日の18日は、審査を終了した議案等をそれぞれ可決等した後、市長から追加提出された2件の議案と合わせて3件の議案審議を行いました。その後、市長から1件の報告を受けました。

最後に、議員提出の意見書等5件をそれぞれ可決し、閉会しました。

豊橋市のこんなことが決まりました。

一般会計予算の補正を行います

●議案

令和2年度豊橋市一般会計補正予算（第11号）

●概要

歳入・歳出をそれぞれ13億8749万8000円増額するものです。

主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・ 新型コロナウイルス感染症対策基金積立金
- ・ 介護サービス継続支援事業補助金
- ・ 商業振興対策事業費
- ・ 小中学校教育推進事業費
- ・ まちなか図書館（仮称）整備事業費

コロナ禍からまちを守る条例を制定します

●議案

コロナ禍からみんなで豊橋のまちを守る条例

●概要

新型コロナウイルスに係る施策に関し、施策の基本となる事項を定めることにより、全ての市民が安心して生活できる社会を守るため、新たに条例を制定します。

■陳情■ 13件の陳情を受理し、当局において慎重に検討し処置されるよう要望することに決定しました。

- ・ 保育料軽減等に関する陳情
- ・ 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての陳情
- ・ 安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康を守るための陳情
- ・ 国立病院の機能強化を求める陳情
- ・ 福祉保育職場の配置基準と賃金の引き上げの実現を目指し国に対し意見書提出を求める陳情
- ・ 透析患者の「生命と暮らし」を守るための陳情
- ・ まちなか広場に関する陳情
- ・ 「子ども食堂」に関する陳情
- ・ 開館1年前となった「まちなか図書館」（仮称）の運営に関する陳情
- ・ 「まちなか図書館」の商業主義化の防止と図書館運営の充実を求める陳情
- ・ まちなか図書館（仮称）の図書選書・配架計画に関する陳情
- ・ まちなか図書館（仮称）と豊橋市図書館の子ども対応充実に関する陳情
- ・ 学校給食に有機野菜の活用が進むことを願う陳情

審議結果

■全会派一致で原案可決等された議案■

補正 予算	<ul style="list-style-type: none"> 令和2年度豊橋市病院事業会計補正予算（第1号） 令和2年度豊橋市一般会計補正予算（第12号）
条例	<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市職員のサービスの宣誓に関する条例及び東三河都市計画事業豊橋牟呂坂津土地区画整理事業施行に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市図書館条例の一部を改正する条例 豊橋市国民健康保険税条例の一部を改正する条例 豊橋市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市営住宅条例の一部を改正する条例 コロナ禍からみんなで豊橋のまちを守る条例
その他	<ul style="list-style-type: none"> 工事請負契約締結について（本郷中学校中校舎大規模改造工事） 損害賠償の和解及び額の決定について（大村町地内 浸水被害2件、河川管理瑕疵） 損害賠償の額の決定について（市民病院医療事故） 指定管理者の指定について（穂の国とよはし芸術劇場、青少年センター） 豊橋市・岡崎市・豊田市小児慢性特定疾病審査会を共同設置する普通地方公共団体の数の増加及び豊橋市・岡崎市・豊田市小児慢性特定疾病審査会共同設置規約の変更に関する協議について 人権擁護委員候補者の推薦について
議員 提出	<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市議会議事規則の一部を改正する規則 豊橋市議会政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の積極的な措置を求める意見書 令和3年度地方財政対策における地方交付税総額の確保等を求める意見書 不妊治療への保険適用の拡大及び助成制度の拡充を求める意見書

○=賛成 ×=反対

採=採択 趣=趣旨採択 不=不採択

■賛否が分かれた議案等■

件名	議決結果	会派名()内は所属議員数								
		自由民主党(20)	公明党(5)	まちなみフォーラム(4)	日本共産党(3)	紘基会(1)	元輝会(1)	豊橋だいき会(1)	みんなの議会(1)	
補正 予算	・令和2年度豊橋市一般会計補正予算（第11号） 可決	○	○	○	×	○	○	○	○	
条例	<ul style="list-style-type: none"> 豊橋市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市パートタイム会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 豊橋市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例 可決	○	○	○	×	○	○	○	○	
その他	・東三河広域連合規約の変更について 可決	○	○	○	×	○	○	○	○	
請願	・放課後児童健全育成事業（学童保育）の充実を求める請願 趣旨採択	趣	趣	趣	採	採	趣	採	採	
	・子ども一人一人を大切に 感染症にも強い少人数学級を求める請願 不採択	不	不	趣	採	採	趣	不	趣	

市政の課題は？

一般質問

(12月定例会では4人の代表質問、24人の一般質問が行われました。)



一般質問とは、

市議会議員が市長などに対して、市の考え方や市民生活に関わる大切な内容について問いただすものです。豊橋市では年4回の定例会でのみ一般質問を行うことができます。

代表質問とは、

一般質問の一つで、所属議員が3人以上いる会派の議員が各会派を代表して質問するものです。市長の当選直後の定例会や、次年度の予算等を議決する3月定例会など、市政について問う節目に行われます。

市議会だよりでは、本会議の質問・答弁の要旨を、各議員が選んだ1項目ずつ掲載しています。

詳しい内容は市議会ホームページから会議録や録画中継をご覧ください。

	タイトル	氏名	ページ
代表質問	市長の所信について	豊田 一雄 議員	05
	浅井新市長の豊橋市政への取り組みについて	沢田都史子 議員	05
	新時代の豊橋市の都市計画の認識について	星野 隆輝 議員	06
	新市長の市政運営について	斎藤 啓 議員	06
一般質問	ユニチカ跡地問題について	寺本 泰之 議員	07
	新市長の目指す本市の公共施設管理について	伊藤 篤哉 議員	07
	新市長のユニチカ跡地問題への認識等について	坂柳 泰光 議員	08
	市内での新型コロナの感染拡大について	鈴木みさ子 議員	08
	本市の産業振興の考え方について	近藤 喜典 議員	09
	豊橋駅西口駅前地区の再開発について	古関 充宏 議員	09
	動物愛護の考え方について	梅田 早苗 議員	10
	立地適正化計画と市街化調整区域の認識について	堀田 伸一 議員	10
	三河港の現状と港湾計画について	近藤 修司 議員	11
	コロナ収束後に向け広く市民に聞くことについて	長坂 尚登 議員	11
	スポーツのまちづくりでの指導者の育成について	川原 元則 議員	12
	妊娠・出産・子育てまで切れ目ない支援について	山田 静雄 議員	12
	ジェンダーバイアスをなくす取り組みについて	古池 もも 議員	13
	市長の考える豊橋市政・設楽ダムについて	市原 享吾 議員	13
	市民病院の医療機能を一層高めることについて	伊藤 哲朗 議員	14
	本市の小学校の放課後事業の方向性について	本多 洋之 議員	14
	防災に対する取り組みについて	石河 貴治 議員	15
	首都圏活動センターの成果と今後の運営について	山本賢太郎 議員	15
	公共交通における諸課題について	廣田 勉 議員	16
	市電（路面電車）の延伸に対する考え方について	小原 昌子 議員	16
学校給食費無償化の取り組みについて	中西 光江 議員	17	
本市の歴史文化に対する考え方について	向坂 秀之 議員	17	
子どもたちの環境整備について	尾崎 雅輝 議員	18	
学校給食における諸課題について	二村 真一 議員	18	

一 般 質 問

市長の所信について

問 所信表明の中から伺う。まず、市長任期末までに目指す人口や人口動態の考えを聞きたい。

答 高度な都市機能や住民サービスなどの確保のため、本市で暮らす魅力を高め、スタートアップ支援強化、子育て世帯に優しいまちづくりなどにより、人口減少に歯止めがかかります。う、全力で取り組んでいきます。なお、首都圏からの転入者数など、本市への人の流れに関連するものを指標に設定することも必要と考えています。

問 この地域の高い潜在能力を顕在化させる道路インフラの重要性の認識と、国や県との連携の在り方を聞きたい。

答 当地域の幹線道路は高速道路へのアクセスとして、速達性・一定性に大きな課題があり、産業力を最大限に発揮できていない状況にあります。道路など社会インフラ整備促進のためには、国や県に継続的かつ効果的に届けることは重要と考えて



自由民主党豊橋市議団
豊田一雄 議員



動画で
チェック!!

おり、これまでの要望でインフラ整備促進につながってきたことを高く評価しています。今後も、引き続き要望活動に取り組みたいと考えています。

問 新しいイノベーションを生み出す産業の振興のため、産業クラスターを形成する必要性の認識を聞きたい。

答 元気を生み出す地方新時代を実現するためには、本地域産業の強みを生かしつつ、新しいイノベーションを生み出す取り組みを推進していく必要があると考えています。さまざまな業種の集積を促して、クラスター形成に結び付けていくことも必要ではないかと考えています。

その他の質問項目

- ・豊橋新時代の会ニュースにおける市政の現状認識について
- ・本市の財政状態等の現状の認識と市長任期末における目指す状態について
- ・第6次総合計画の見直しの考え方について

浅井新市長の豊橋市政への取り組みについて

問 市民の命を守るための危機管理に対する市長の認識と考え方について聞きたい。

答 本市が警戒すべき危機は多種多様でありますが、危機管理はこれらの危機に対し、ちゅうちよせず遅滞なく対処することが最も重要であると認識しています。あらゆる危機に対して、私が先頭に立ち、職員一丸となつて立ち向かっていきます。

問 行政としてデジタル化に取り組む考えについて聞きたい。

答 ICTを活用した行政デジタル化の推進は、市民の利便性と市役所の生産性向上の双方を大きく進め、豊かで快適な暮らしをかなえる原動力になるものであると確信しています。こうした考えの下で、新しい時代の市政にふさわしい行政サービスの実現を目指し、デジタル化さらにはDXをこれまで以上に積極的に推進していきます。

問 行政全般においてデジタル化を推進するための組織の機構



公明党豊橋市議団
沢田都史子 議員



動画で
チェック!!

改革の考えについて聞きたい。
答 デジタル化の推進には、より幅広い分野への適応と技術革新への対応の両面を担う専門的な部署が必要であると認識しています。どのような体制で進めるのが良いか、新年度の組織機構改革の中で検討していきます。

問 新型コロナウイルス感染症の拡大が続いた場合、保健所が機能するための体制強化は必須と考えるが、どのように取り組んでいくのか聞きたい。

答 保健所は連日の残業と休みがなかなか取れない状況が続いているのが現状です。そのようなことから、ひつ迫する現状への対応はもちろんのこと、抜本的な対策も必要と考えており、保健所の体制整備として、感染症対策を推進するための組織体制の在り方を検討していきます。

用語解説 DX

デジタルトランスフォーメーション
I-Tの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること

一 般 質 問

新時代の豊橋市の
都市計画の認識について



まちフォーラム
星野隆輝 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋市においては都市機能の集約化を図り、郊外部をはじめとする人口減少対策を見いだせていない状況にある。浅井市長が2040年の豊橋を「穂の国の首都」と呼ばれるまちにするためのまちづくりのハード的なランドデザインとしての都市計画について、新時代を見越し、どのように考えているか聞きたい。

答 国の人口は2040年には対2018年比で13%減少するとともに、高齢者人口も約3920万人に達し、ピークを迎えることも予想されており、本市においても同様の傾向が推測されます。このような中、国による2040年頃までに想定される課題として「都市のコンパクト化」や「人口集中地区の低密度化が進行すること」、さらに「地方圏では、利用者減少による交通事業者の経営環境悪化のおそれや廃止路線の増加」といったことが示されています。

このような課題を踏まえ、本市都市計画の基本認識として、公共施設や商業・医療施設等の維持確保など、持続可能な都市経営を進めるために、一定の人口密度を保ちながら地域コミュニティを維持していくことが重要だと考えています。

また、移動分野においては、自動運転などの新技術により、高齢者も含む全ての人が円滑に移動、交流、社会参加し、生きがいや幸せを実感できるよう、公共交通を将来にわたり維持する必要がありますものと認識しています。

今後、これらを推進していくには、東三河全体、そして湖西市なども含む広い視野を持って取り組んでいく必要があるものと考えています。

その他の質問項目

浅井市長の市政運営に関する所見について
市長の目指す教育について

新市長の市政運営について



日本共産党豊橋市議団
斎藤 啓 議員



動画で
チェック!!

勢について聞きたい。

問 こども発達センターの体制と支援の充実について聞きたい。

答 支援が必要な子どもを早期に発見し、適切な支援につなげていくことは大変重要であると考えています。

診療部門の初診の待機期間が長期化しているため、常勤医師や臨床心理士などのスタッフの確保を図り、体制を整えることが重要と考えています。

問 児童相談所の設置の検討についてどう臨むか聞きたい。

答 中核市による児童相談所設置は、財政負担や人材確保などの課題もありますが、相談から保護、家庭復帰までの一貫した支援体制の構築、迅速な情報収集、関係機関との連携による支援など、切れ目のない支援を充実するためには有効な取り組みであると考えています。本市にふさわしい児童相談所の設置に向けて、県の協力を得ながら検討を進めていきます。

問 教育行政に臨む基本的な姿勢

答 現場第一を信条に、保護者、子ども、教員、地域など学校に関わる方の意見をくみ取りながら進めていきたいと思っています。現場の声に耳を傾けながら教育委員会と連携を図り、両輪となって進めていく姿勢です。

問 国連の「家族農業の10年」を踏まえ、本市の農業経営の認識について聞きたい。

答 本市は家族での農業経営体が大多数を占めている状況で、本市の農業は家族農業に支えられていると言っても過言ではなく、本市が行う農業施策そのものが「家族農業の10年」に沿ったものであると考えています。

問 誰もが尊重される豊橋市を目指す認識について聞きたい。

答 誰もが尊重されるまちづくりには、誰もが自己肯定感を持つことができる社会の実現が重要と考えています。現場の声を踏まえ、必要な施策を積極的に実施していきます。

ユニチカ跡地問題について

問 前市長とユニチカ社、積水ハウスの会談、および市幹部職員により行われたユニチカ敷地対策会議7回の議事録の情報が公開について、12月定例会一般質問通告と抽選会が終わった12月1日に、非公開とされていた議事録が公開された。

そこで、今回の突然の公開理由を聞きたい。

答 今回の情報公開請求に対し、当該公文書の一部公開決定をした令和2年8月25日時点においては、判決で確定した損害賠償金を本市がユニチカ社に請求しておらず、一連の事務手続きを進めている途中の段階であったため、非公開事由に該当する部分を除いて情報公開をしました。その後、令和2年8月31日にユニチカ社から損害賠償金が本市に支払われたことで、本件の事案については事業の遂行に支障を来すおそれがなく、なったと考えられ、改めて公開できる部分について条例に照ら



紘基会
寺本泰之 議員



動画で
チェック!!

し合わせて検討した結果、非公開としていた部分について開示しても特段支障がないと認められたため、令和2年12月1日付けで令和2年8月25日付けの公文書一部公開決定を取り消し、個人情報や法人の事業活動の遂行に支障を及ぼす情報を除いて公開しました。

問 損害賠償金約26億円が入金されてから約3か月たって公開した理由を聞きたい。

答 正当な理由であるということとを審査することに期間を要しました。



大日本紡績株式会社（現ユニチカ）豊橋工場
出典：豊橋市「とよはしの歴史」

その他の質問項目
・本市の入札制度について

新市長の目指す本市の 公共施設管理について

問 学校統廃合も踏まえた学校施設等のファシリティマネジメントへの認識と対応について聞きたい。

答 市立学校77校のうち、築40年以上を経過した建物が今年度時点で52%と、学校施設の老朽化が進んでいます。また少子化の進行に伴い、教室数に余裕が生じる学校の増加が見込まれます。これらを踏まえ、国の財政支援を活用し、長寿命化や遊休空間等の有効活用を進めます。学校施設規模については、子どもたちにとって良好な学習環境の確保を最優先に考え、複式学級が見込まれる場合には適正化に向けた対策を図ります。

問 新アリーナも含めた文化・スポーツ施設等のファシリティマネジメントへの認識と対応について聞きたい。

答 現在、多くの文化・スポーツ施設は老朽化による更新時期を迎えています。施設の維持管理については、適正な受益者負



自由民主党豊橋市議団
伊藤篤哉 議員



動画で
チェック!!

担を基本に安全安心な施設管理を行います。今後の新たな施設の整備や既存施設の大規模な改修の際には、公共施設全体の検討とも調和を図りながら、複合化や集約化による施設の機能性や利便性向上など、質の充実を計画的、効率的に行います。

問 公共施設等総合管理方針に基づいた取り組みに対する市長の考えについて聞きたい。

答 投資する財源には限りがあり、公共施設の総量削減は避けられませんが、単に削減するのではなく、効率的かつ効果的に取り組みます。住みやすく、安全安心、地域コミュニティが活発といった豊橋らしいまちを民間活力も活用しながら築き上げ、選ばれるまちを目指します。

その他の質問項目

・新市長の公約であるSDGsの理念を生かしたまちづくりへの認識と対応について
・新市長のコロナ禍における自殺予防対策の取り組みについて

一 般 質 問

新市長のユニチカ跡地
問題への認識等について



自由民主党豊橋市議団
坂柳泰光 議員



動画で
チェック!!

問 前市長が、独断でユニチカが土地を売却することを黙認、擁護したという根拠を聞きたい。

答 ユニチカが土地を売却することについて、市の情報提供が十分でなく、議会への相談もなかったことから、市が独断で進めていたのではないかと判断しました。

問 当時の市長および豊橋市としての対応状況を聞きたい。

答 基本的にこのような大きな問題、重要な案件については、当然市長が独断でするものではなく、特にこの土地については約70年前の契約書の解釈の問題なので、これまでの行政内部で話し合ってきた経過や、専門家、弁護士等の意見も聞きながら市役所内で協議し、対応に当たってきたところです。

問 ユニチカ側との交渉を議会にも公表せずとした根拠と、議会への公表の考え方を聞きたい。

答 ユニチカから積水ハウスに土地が売却されるまで、何ら議

会や市民に対し情報が提供されなかったことが根拠となっております。

ユニチカから撤退の意向を聞いた段階から、議会や市民に対し示せるものは示す方法があったのではないかと考えています。

問 一連のユニチカ跡地問題について、調査委員会を設置し、調査検証した上で、その内容を議会および市民に公表する考えについて聞きたい。

答 調査委員会などを設置するという考えは変わっていません。その一環として、まず一連の公文書については、今後、議員の皆様を示していきます。その上で、必要と判断する場合には、改めて再度調査をする場の設置も、当然検討していかなければいけないと思っています。

その他の質問項目

・新市長の地方新時代に対応した市役所改革及び議会との関係について
・新市長の受益者負担の認識 考え方について

市内での新型コロナウイルスの
感染拡大について



日本共産党豊橋市議団
鈴木みさ子 議員



動画で
チェック!!

問 市内での感染拡大の要因の分析と、その対応を聞きたい。

答 11月に発生したクラスターは、体調の悪かった方が来店し感染源となったこと、お店が密な状態で換気状況も良くなく感染が拡大しやすい環境にあったことが要因と分析しています。

また、新型コロナウイルスは発症前から感染性があるため感染予防が難しく、家族への2次感染も多い状況でした。

問 陽性者が判明した場合の調査の内容と体制を聞きたい。

答 陽性者が判明した場合、保健所では感染源を遡る感染経路の調査と、いわゆる濃厚接触者を特定する調査を行います。その際、疫学的な調査だけでなく、健康状態の聞き取り、入院や自宅療養、利用できるサービスマなどの説明を行うとともに、さまざまな相談に応じています。

また、濃厚接触者となった方にも一人ずつ電話し、自宅待機方法の説明やPCR検査の日程

調整などを行っています。

感染者数の増大に伴い、調査に従事するスタッフも追加して対応していますが、引き続き体制強化が必要と考えています。

問 家族が感染し、入院や自宅療養を行う場合の子どもの預かりの仕組みについて聞きたい。

答 県の児童相談所による一時預かりの仕組みを利用し、県やココエールと協議の上、受け入れ先と時期を決定します。

問 高齢者施設や医療従事者等を一齐に検査する「社会的検査」の考えについて聞きたい。

答 検査はコロナ対策の必要不可欠な手段ではありますが、100%正確ではなくデメリットもありました。またその実施には、人員・財源・検査能力などが必要となるため、今のところ実施する考えはありません。

その他の質問項目

・豊橋市の子どもの放課後対策の取り組みについて

本市の産業振興の

考え方について



自由民主党豊橋市議団
近藤喜典 議員



動画で
チェック!!

問 本市の産業振興の考え方について聞きたい。

答 産学官金連携や、異業種連携により地域発のイノベーション創出を促すとともに、産業集積を図るため、企業誘致や産業インフラの整備を進めてきました。

問 一丁企業を誘致する考えはあるか聞きたい。

答 産業集積を図るためには、IT企業やテクノロジーが必要で、この地域の産業の特徴を生かしながら、また強みである豊橋技術科学大学を生かしながら集積を図っていくことが必要であると考えています。

問 ベンチャーキャピタルやベンチャーファイナンスが必要だと考えているか聞きたい。

答 ベンチャー企業への投資など、資金調達が必要になることは認識しています。

問 シリコンバレー構想について、どのような考えか聞きたい。

答 社会変革に対応できる産

業を創出し、地域産業の振興を図っていくためには、新たなイノベーションの拠点が必要です。イノベーションを促進することで先端産業の集積ができるのではないかと考えを、シリコンバレー構想と表現したものです。

問 産業振興基金などの必要性について聞きたい。

答 基金の必要性は認識していますが、前広に検討していきます。

その他の質問項目

- ・豊橋総合動植物公園の経営改革・成長戦略の認識について
- ・民間から特別職起用の考え方について
- ・外部との人事交流の実績と成果と基本的な考え方について

豊橋駅西口駅前地区の

再開発について



自由民主党豊橋市議団
古関充宏 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋駅西口駅前地区の再開発事業は、平成26年度の第2期豊橋市中心市街地活性化基本計画に豊橋駅西口地区再整備調査検討事業（仮称）として位置付けられた。地元の自治会、そして地元の方々と会議や意見交換を重ね、いろいろな調査を行い、進められていると思うが、豊橋駅西口駅前地区の現状と課題および今後のまちづくりの取り組みについて聞きたい。

答 現状としては、近年、成田記念陽子線センターの開院やビジネスホテルの開業など、さまざまな都市機能の集積も進んできていますが、駅前広場が手狭で歩行者の安全確保といった交通環境の改善が必要であることや、貸し駐車場などの低未利用地が多く、高度利用を図る必要性などの課題があると認識しています。

その中で、昨年度より旧第一ホテル周辺の0.4ヘクタールの敷地に、計画として20階建て、

延べ床面積約1万5800平方メートル、共同住宅137戸、商業、駐車場などからなる豊橋駅西口駅前地区優良建築物等整備事業が着手されました。当地区で初めての再開発事業が始動したことにより、地域住民のまちづくりへの意識が高まり、更なる民間活力の導入につながるものと期待しています。

今後の取り組みについては、リニア中央新幹線の開業を踏まえ、新幹線ひかり号の増便が期待されるなど、新幹線口としてふさわしいまちづくりを進めていく必要性が高まっていると考えており、交通環境の改善や土地の高度利用のほか、当地区の活性化につながるような再開発事業にも積極的に支援していきたいと考えています。

その他の質問項目

- ・新市長の「豊橋新時代」宣言の「市街化調整区域内の土地利用規制の見直しの考え方」に関するまちづくりに関して

一 般 質 問

動物愛護の考え方について



公明党豊橋市議団
梅田早苗 議員



動画で
チェック!!

問 昨年、豊橋市動物愛護管理推進計画を策定し、基本目標に犬や猫の殺処分を可能な限り減らすと定めているが、今年度上半期の猫の殺処分状況と減少への取り組みについて聞きたい。

答 今年度上半期、猫は118頭の収容があり、殺処分は35・6%の42頭となっており、昨年度同期の49・1%に比べ、13・5ポイント減となっています。これは、新たに殺処分数減少への取り組みとして、生後1か月未満の幼齢猫に対し、それぞれの猫の健康状態にあった飼養管理を強化したことで、管理中の幼齢猫の死亡率が昨年同時期の40・7%から20・8%となったことが要因です。

問 飼い主等から保健所への引き取り頭数減少に向けた取り組みについて聞きたい。

答 殺処分を減らすためには、保健所に収容される犬や猫を減らすことが不可欠です。引き取りの原因には、不妊去勢手術等

をしないことによる飼養頭数の増加や、室内飼いをしないことでふん尿等により周辺環境が悪化し、近隣トラブルから手放さざるを得ないものもあります。このような事態の解消のため、広く市民へ動物愛護に関する啓発について取り組んでいます。

問 計画の基本理念である人と動物の共生する住みよいまちの実現に向け、幅広い層への啓発の取り組みについて聞きたい。

答 低年齢層からの動物愛護精神の醸成が必要と考え、園児がじかに触れ合うことで命を実感できるふれあい活動や、今年度からは小学生を対象に犬や猫は感情を持つ動物であることを理解してもらおう講習会を実施しています。ペットは家族の一員、最後のパートナーとして重要な位置を占めるようになってきているため、更なる啓発に努めます。

その他の質問項目

- ・母子保健施策の充実について
- ・超高齢化社会への対応について

立地適正化計画と市街化調整区域の認識について



自由民主党豊橋市議団
堀田伸一 議員



動画で
チェック!!

問 国は平成26年に都市再生特別措置法の一部改正を行い、それを受けて、本市では、平成30年9月に豊橋市立地適正化計画を策定した。

市長が選挙中に示した市街化調整区域の規制緩和は、策定済みの計画に相反して市街化区域の人口の流出につながると考える。立地適正化計画の認識および市街化調整区域の在り方と規制緩和の認識について聞きたい。

答 本市では、持続可能な都市経営を行うため、商業・医療・福祉などの都市機能や居住の誘導を図る豊橋市立地適正化計画を策定し、集約型都市構造に向けた取り組みを行っています。人口減少・高齢化が進む中、高密度な人口集積を図り、「歩いて暮らせるまち」を実現することは、持続可能な都市づくりとして重要であると認識しています。

市街化調整区域の在り方については、これまでと同様に、産

業や広域交流の活性化のため、地域特性に応じた産業用地の供給や地域資源の活用を図る必要があると考えています。

また、市街化調整区域については、本市産業の柱である農業の担い手を中心に、農業振興策などと連携し農業集落のコミュニティを維持していくなど、本市の持続的発展を見据え、土地利用の規制の見直しも含め、適切な規制誘導を図っていく必要があると認識しています。

その他の質問項目

- ・本市のシティブロモーションについて
- ・表浜海岸の管理について
- ・競輪事業について
- ・国・県との関係性について

三河港の現状と 港湾計画について

問 三河港の現状と港湾計画の進捗状況について聞きたい。

答 三河港の令和元年度の貿易額は、約3兆4000億円で、重要港湾の中で1位、大規模港湾を含めた全国順位でも9位となっています。完成自動車の輸入では台数、金額ともに27年連続全国1位で、国内シェアは56%となっており、国指定のリースイクルポートとしてスクラップの取り扱いも行う総合的な港として発展しています。

港湾計画の進捗状況は、国の事業として、耐震強化岸壁が今年度中に完成予定のほか、防波堤が昨年度に現地着手されています。また、県が整備中のふ頭用地は、令和2年3月に続き来年度中に一部供用の見込みと聞いており、臨港道路「東三河臨海線」や、明海地区7・5メートル岸壁の実現に向けた国・県の調査が今年度より開始されるなど、着実に進捗しています。

問 三河港の整備の必要性と、



自由民主党豊橋市議団
近藤修司 議員



動画で
チェック!!

問 コンテナの利用促進を聞きたい。

答 用地不足を抜本的に解消するためには、県による神野地区の用地造成の促進が必要で、コンテナの利用促進は、コンテナ貨物の集荷拡大、航路の拡充を図っていききたいと考えています。

問 次期港湾計画への地元の意見の反映と、施設整備の推進に重要な国や県への要望に関する認識を聞きたい。

答 三河港振興会が策定した提言書の内容を、県の検討委員会で、民間の港湾事業者とともに次期港湾計画に反映するよう訴えていききたいと考えています。

要望は整備主体である国や県に、地域一体となって取り組むことが必要で、関係自治体や経済界と連携して要望活動を行うことは重要と認識しています。

その他の質問項目

・本市における通学路の安全対策について
・本市における街路樹の現状と課題について

コロナ収束後に向け広く 市民に聞くことについて



豊橋だいきき会
長坂尚登 議員



動画で
チェック!!

中止を含めた検討を行い、消防団幹部の会議等に諮り、決定していきたいと考えています。

問 豊橋まつりや歩行者天国など、比較的規模の大きなイベントの不特定で多数のこれまでの参加者、来場者の市民に広くご意見を聞く方法を聞きたい。

答 豊橋まつりなど、特に多くの市民が参加するイベントについては、市民意識調査などの活用もあり得ると考えています。

問 コロナ収束後に向け、中止や縮小となった行事・イベント・式典などの事業や、やり方が変更となった授業・研修・会議・会合等に関し、そのよしあし等、広く市民や関係者に意見を聞く必要性を聞きたい。

答 豊橋市の事業全般について、市民や関係者のご意見を聞く必要があると考えています。自治会について、関係者から各地域の状況やご意見を広く聞く必要性はあると考えています。PTAについて、各学校のPTAにもアンケートを行い、広く会員の声も聞いていきたいと思っています。

学校について、学校行事はもちろん、保護者会や家庭訪問、休校に伴う学習支援動画を含む学習の在り方についても、学校評価アンケート等を活用し、広く意見を求め、参考にしていきたいことが必要だと認識しています。消防団について、団員やご家族から広く意見を聞き、行事の

その他の質問項目

・「公約」を守ることに対する浅井市長の認識について
・浅井市長の「人が減ると、一人当たりの負担(市税)は増える」「市民の数を増やして、お一人おひとりの負担額(市税)を減らしていく。これが市の経営者である市長の最も力を尽くすべき政策の一つ」旨の市長選挙前のご発言について
・浅井市長が選挙前から言及を重ねた「豊橋を元気にし、再び県内第二の都市にする」人口の数値目標(人口数)と人口増加策について

一 般 質 問

スポーツのまちづくりでの 指導者の育成について



元輝会
川原元則 議員



動画で
チェック!!

問 子どもを対象としたスポーツ指導者の育成に当たり、トップアスリートの招へいなどにより、その知識や経験を地域に生かしていくための現状と課題について聞きたい。

答 現在、陸上競技において、日本選手権などの優勝経験を持つ方がセカンドキャリアとして体育協会に勤務しながら放課後の子どもたちの指導を行っています。トップアスリートの知識や経験は地域にとつて貴重な財産であると考えているため、本市ゆかりのアスリートがセカンドキャリアとして本市で活動してもらうことは大変望ましいことであると思います。そうした人材が地域で安心して活動していくための雇用などについては、地域全体で考えていく必要があると認識しています。

問 障がい者を対象としたスポーツ指導者の実態を踏まえ、その育成をどのように進めていくのか聞きたい。

答 市内で行われている障がい者スポーツについては、主に障がい者団体が個々のネットワークの中でボランティアの協力を得ながら行われているのが実情です。日本障がい者スポーツ協会公認の初級指導者が本市にいますが、その活動については、まだまだ広く知られていない状況です。今後は体育協会やスポーツ団体だけでなく、民間事業者や医療関係者などとの連携を一層深め、健常者にも障がい者スポーツの情報を積極的に発信し、市民に知ってもらうなどの普及に力を注いでいきたいと考えています。こうした取り組みにより、障がい者スポーツ指導者の発掘・育成を進めていきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市の私立高等学校授業料補助金について
・2020年11月8日執行の市長選挙における移動期日前投票所の成果と課題について

妊娠・出産・子育てまで 切れ目ない支援について



自由民主党豊橋市議団
山田静雄 議員



動画で
チェック!!

問 認定こども園・保育園の1日の開園時間「原則11時間」について、どのような考えか聞きたい。

答 1日の開園時間原則11時間は、子ども・子育て支援法施行規則により、保育標準時間認定の必要量について、原則的な保育時間を8時間とした上で、1日当たり11時間までの利用に対するものとされています。保育時間は1日8時間、開園時間は11時間を原則として、その地方における園児の保護者の労働時間、その他家庭の状況等を考慮して施設長がこれを定めるとされており、各園の運営費については保育時間に応じ、施設型給付費として国・県・市の負担により給付がされています。

現在、市内で11時間を超えて開所している園は24園と全体の約4割であり、保護者の就労支援につながっていると認識しています。

問 0歳児保育の受け皿を担っ

ている園に対する本市の援助の考え方について聞きたい。

答 低年齢児の保育ニーズが高まる中、保育においてリスクの高い0歳児は、他の年齢児にも増して安全で質の高い保育が求められることから、最も手厚い配置基準とされていますが、日々の保育以外にもさまざまな業務も行う保育士・保育教諭の負担は大きいものと認識をしています。

そこで、保育士・保育教諭が本来の保育に注力し、リスクの高い0歳児に適切な保育を提供できる環境を整えるため、ICT導入による省力化への補助や、保育支援者の配置を継続して支援し、保育士・保育教諭の負担軽減を促進していきたいと考えています。

その他の質問項目

・医療・福祉・介護が安心して受けられるまちづくりについて

ジェンダーバイアスをなくす取り組みについて



とよはし みんなの議会
古池もも 議員



動画でチェック!!

問 本市の男女共同参画の現状と課題について聞きたい。

答 本市が昨年8月に実施した男女共同参画に関する市民意識調査の結果では、社会全体で見た男女の地位の評価は「平等」が9・6%、「男性が優遇されている」が74・5%、「女性が優遇されている」が4・3%でした。男女の立場は平等とは言いがたい。格差の解消が課題です。

あらゆる政策の決定過程や施策に男女共同参画の視点を取り入れ、部局横断的に推進していくこと、男性らしさ、女性らしさといったジェンダーに基づく無意識の思い込みなどを見直し、女性が活躍できる環境づくりを進めることが重要であると考えています。

問 少子化対策事業で、男は稼ぎ、女は家事育児という考えを強化する取り組みが行われていると考える。ジェンダーバイアスを強化する可能性の認識と今後の取り組みについて聞きたい。

答 性別役割分担意識など、特

定の価値観を押し付けられない、多様性に配慮するなどさまざまな点に留意する必要があると認識しています。今後、より一層ジェンダーバイアスを留意して取り組んでいきます。

問 市の広報物の中からジェンダーバイアスを肯定する表現をなくすための取り組みおよび全職員に認識を浸透させるための取り組みについて聞きたい。

答 市の広報物については、今後、市民協働推進課と連携しながら検証を行うなど、性的偏見を生むような表現が存在しないよう取り組んでいきます。

また、男女間の格差や不平等の解消には、何よりも職員一人一人の意識の高まりが必要です。このため、研修の実施や講演会への参加など、今後も積極的に取り組んでいきます。

用語解説
ジェンダーバイアス 性的偏見

その他の質問項目
・子どもを性犯罪・性被害から守るための教育の在り方について

市長の考える豊橋市政・設楽ダムについて



自由民主党豊橋市議団
市原享吾 議員



動画でチェック!!

問 設楽ダムは利水・治水の両面から東三河地域に安心・安全をもたらす、地域が継続的に発展していく上で不可欠な施設であり、現在も事業が進められているが、その考え方について聞きたい。

答 設楽ダムは、水の量を調整し洪水被害を軽減する機能、水を安定供給する機能、正常な流水を保つ機能の三つの役割を持っています。また、建設事業は東三河地域の総意として進められ、その完成は、地域にとって長年の悲願となっています。

このため、本市のみならず東三河地域で幾度となく繰り返される洪水氾濫と、頻発する渇水の被害から尊い人命や財産を守り、市民や企業の皆様が安心して日常生活や産業活動を送るために、設楽ダムは必要不可欠なものであると認識しています。

問 山村都市交流拠点施設の整備の進捗状況について聞きたい。

答 施設の整備に向けた検討

は、豊川水系総合開発促進期成同盟会によって行っています。設楽ダム本体に合わせ令和8年の完成を目指す中、現在の進捗状況としては、施設の目指す姿や基本的なコンセプトを示す基本構想の策定に取り組んでいるところです。

問 設楽ダム整備事業費の今後についての考え方を聞きたい。

答 本市は愛知県や他の下流市とともに、受益者としてこれまで当該事業の費用負担をしてきました。水の恩恵は下流市の発展になくはない存在であり、本市もこの水の恩恵により、産業・経済・社会・文化を発展させてきました。

安定した水資源の恩恵を享受するためには、水源地域の持続的な地域振興があつてこそと認識し、今後も引き続き受益者としての役割を果たしていきます。

その他の質問項目
・市長の考える豊橋新時代について

一 般 質 問

市民病院の医療機能を
一層高めることについて



自由民主党豊橋市議団
伊藤哲朗 議員



動画で
チェック!!

問 東三河の基幹病院である豊橋市民病院の医療機能を一層高めることについて聞きたい。

答 市民病院は、東三河の基幹病院として、市民がいざという時に安心して、高度な治療が受けられるよう、これまで、総合周産期母子医療センターや高度放射線棟の整備、手術センター棟の整備や手術支援ロボットの2台化などに取り組みしてきました。

今後も、今回のコロナ禍での経験を生かした感染症対策の推進や救急医療の充実など、基幹病院として、急性期医療や高度専門医療の機能を一層高めることで、地域医療に貢献していきたいと考えています。

問 具体的に、どのような取り組みを行っていくのか聞きたい。

答 今後の具体的な取り組みとして、感染症対策の推進では、患者さんや医療従事者に対して、より安全で安心な医療を提供するため、最新の陰圧室を備

えた新たな感染症病棟の建設について、令和3年度から取り組み計画です。また、救急医療については、重篤な患者さんに対して、より高度な集中管理が可能となるスーパーICUの設置について、令和5年度から取り組みことを計画しています。

こうした基幹病院としての医療機能をより一層高めることにより、東三河地域における最高レベルの医療を引き続き提供するとともに、地域に信頼され、選ばれる病院を目指していきます。

その他の質問項目

- ・東三河地域の主要な官民の病院との連携の強化について
- ・「東三河環状線の整備を促進」について
- ・「豊橋技術科学大学、静岡大学工学部、浜松医科大学、藤田医科大学などとの連携を深め、ベンチャー企業の育成を推進」について

本市の小学校の放課後
事業の方向性について



自由民主党豊橋市議団
本多洋之 議員



動画で
チェック!!

問 放課後事業の一体化についての考え方を聞きたい。

答 現在の本市の放課後は、公営児童クラブ、民営児童クラブ、放課後子ども教室に加え、今年度からのびるndeスクールを実施しています。のびるndeスクールは留守家庭を含む全児童を対象とした事業で、全校で実施した場合、現在と比べ2倍以上の児童が放課後にさまざまな体験活動を行えることになるため、市長が所信表明で申し上げたとおり、今後はのびるndeスクールを中心とした一体連携型を軸に、子どもたちの放課後の過ごし方を検討・整理していきたいと思っています。

児童クラブを公営により実施している校区では、放課後活動全体をのびるndeスクールに一体化し、留守家庭児童と分け隔てなく全児童を対象にさまざまな活動を展開していきたいと考えています。

留守家庭児童については夜7

時までの預かりなどをこれまでどおり行い、一体化することによって、児童クラブの機能・役割の縮小ではなく、多世代交流や活動の選択肢が増えるなど利用者の支援拡大につながると認識しています。

問 のびるndeスクールの利用者負担の考え方を聞きたい。

答 のびるndeスクールはまだ始まったばかりであり、全校で開校し安定した運営に至るまでには時間を要することとなると思います。したがって、来年度も一定の利用料金をいただきながら進めていく必要があると考えています。

一方で、子育て世代は何事につけ負担が多く、支援の拡充が必要であると認識していますので、今後でもできる限り利用料を抑えられる道を探していきたいと考えています。

その他の質問項目

- ・市税に関する認識について
- ・本市の教育の今後の展望について

防災に対する

取り組みについて

問 感染症を考慮した避難所開設ガイドラインを活用した訓練から見えた課題とその対策について聞きたい。

答 避難者が受付をする際に、受付前が密集・密接状態になる可能性があるため、密状態を避けながら受付ができるようにすることが課題です。そこで、受付時の密状態を避ける対策として、現在、避難者受付等支援システムの開発に取り組んでいます。

また、感染症対策として受付が3箇所が増えるなど、避難所を開設する際に何から手をつければよいか手順が分かりづらいという課題も見つかったため、避難所へ来た人がやるべき業務を順番に示した手順書となるアクションカードを作成し、避難所内に掲示するピクトグラムや感染症対策の資機材とともに各避難所に配備することにしました。

問 感染症を考慮した避難所開



自由民主党豊橋市議団

石河貫治 議員

動画で
チェック!!



設ガイドラインを避難所運営マニュアルへ反映する作業の進捗状況について聞きたい。

答 とよはしインターネットモニターのアンケート結果や、各校区で本ガイドラインの内容に基づき実施された避難所開設訓練参加者の意見を取りまとめ、年度末をめどにマニュアルへの反映作業を進めています。

問 避難所運営マニュアルの今後について、どのような展開を考えているか聞きたい。

答 改訂後のマニュアルは、いつでも閲覧できるように市のホームページへ掲載します。各校区の自治会長には自治連合会の理事会にて本マニュアルの改正点を説明するとともに、まちづくり出前講座で紹介するなど、更なる周知に努めます。

その他の質問項目

・自転車活用推進計画について
・文化・スポーツ施設の整備と諸課題について

首都圏活動センターの 成果と今後の運営について

問 豊橋市首都圏活動センターは首都圏での情報収集やプロモーション活動を実施するために設置され11年が経過した。当センターの役割は大きく三つであると考える。

- ① 中央省庁からの情報収集や要望活動等の行政対応
- ② 企業誘致活動
- ③ シティプロモーション活動

そこで、これまでの活動を踏まえ、当センターの成果と今後の方向性や役割を聞きたい。

答 首都圏活動センターは、要望活動など首都圏でのさまざまな活動を関係各部署と連携しながら実施してきたことで、インフラ整備など本市はもとより東三河地域全域に係る成果がもたらされました。更なる成果を得ることができるよう、これまでに以上に東三河で一体となった取り組みが行えるような体制や活動を検討することが必要と考えています。

あわせて、ウィズコロナ時代



自由民主党豊橋市議団

山本賢太郎 議員

動画で
チェック!!



や働き方改革への対応が迫られている時代において、移住定住も含めて本市が「選ばれるまち」となれるように、これまでに培ってきた人脈を生かしつつも、官民を問わない新たなネットワークをしっかりと構築し、そのネットワークを十分に活用することで、本市のみならず東三河全域にとって有用な情報や知見を得る活動や、東三河の魅力を発信するプロモーション活動を行えるよう、当センターの在り方を見直していくことが必要だと考えています。



一 般 質 問

公共交通における

諸課題について



まちフォーラム
廣田 勉 議員



動画で
チェック!!

問 公共交通の公的主体の責任や役割を明確にし、市民や交通事業者と効果的な連携の在り方を模索することが大切と言われ、また市境をまたぐ公共交通を要望する声も多い。公の果たす役割と市境をまたぐ公共交通の考え方について聞きたい。

答 公の果たす役割について、本市では公共交通の利便性の向上や利用促進に関する施策を立案する責務を担っており、交通事業者に対し、交通環境整備や運行の継続に対する補助など安全安心な公共交通の確保を支援すること、また市民に対しては、公共交通の良さを周知していくことが必要であると考えています。また市境をまたぐ公共交通の考え方については、運行を維持するためには安定的な利用が必要であり、市境をまたぐ公共交通を構築する上でも、地域のニーズの把握や隣接する自治体との費用負担などの課題があると認識しています。

問 今後、ウィズコロナ・アフターコロナにおける「新しい生活様式」に対応した公共交通の在り方や支援の在り方について聞きたい。

答 「新しい生活様式」の実践を推奨しているウィズコロナでは、公共交通から自家用車や自転車へ移動手段が転換していることや外出を避けることなどにより、公共交通では利用者が減少しています。そのため、運行経費に対する支援と利用促進に対する支援が必要と考え、交通事業者に対し、運行確保の維持に向けた助成金を交付しています。またアフターコロナでは、生活スタイルなど、社会の仕組みが大きく変わることが想定されることから、交通事業者との情報交換により利用状況を把握し、実情に応じた支援が必要であると考えています。

その他の質問項目

・行政の効率的な運営について

市電（路面電車）の延伸に 対する考え方について



自由民主党豊橋市議団
小原昌子 議員



動画で
チェック!!

問 「豊橋新時代」宣言の主要施策を見ると、ループ化についても前向きに検討を掲げられている。市長選挙法定ビラ1号においても、「市電の延伸にチャレンジ」の記載がされている。どのような課題認識の下に延長を考えたのか。またループ化についてはどこをイメージし、検討を公約に掲げたのか、大変気になる。そこで、市電（路面電車）の延伸に対する考え方について聞きたい。

答 現在、路面電車の年間利用者は、平成26年以降約300万人を維持しています。路線を延伸することで、より多くの方に利用していただくことができるかと考えています。

一方、延伸については、軌道敷や停留場などの施設整備、運行距離の延長に伴う新たな車両の確保、道路の拡幅に伴う用地取得と道路改良工事など、多額の費用が必要となります。

現在、交通事業者は新型コロナ

ナウイルス感染症拡大や新しい生活様式の実践などにより、利用者が減少している中においても継続的に軌道敷など施設の改修を行っており、更に延伸のための費用を確保することは難しいと考えます。また、延伸路線に対しても採算性を確保する必要があるとあります。

このように多くの課題もありますが、市電を愛する会から、市民の声を集約した「ゆめ路線」として複数のルートが提起されるなど、幾つものイメージが考えられますので、豊橋の貴重な財産である路面電車の延伸という夢に向かって、交通事業者や市民とともに情報を共有しながら勉強していきたいと考えています。

その他の質問項目

・LGBT等性的少数者に対する取り組みについて

学校給食費無償化の 取り組みについて



日本共産党豊橋市議団
中西光江 議員



動画で
チェック!!

問 浅井新市長が所信表明した、小学校給食費の無償化の実現によって全ての家庭で給食費の負担がなくなることは、重要な子育て施策と考える。そこで、就学援助制度の活用による学校給食費無償化の現状を聞きたい。

答 世帯所得に応じて就学援助の認定がされた児童生徒については、就学援助制度により学校給食を無償で提供しています。

令和2年度予算においては、就学援助費のうち給食費分を約1億8000万円計上しており、対象人数は、全児童生徒の約14%に当たる約4500人が認定されています。

問 憲法第26条の理念において、学校給食費無償化をどのように考えているか聞きたい。

答 憲法第26条においては、「義務教育は、これを無償とする」と定められています。この規定について教育基本法や学校教育法などでは「授業料を徴

収しない」とこととされています。

給食費については、学校給食法で保護者の負担とされているものの、国の見解では「保護者の負担を軽減するために、設置者が学校給食費を予算に計上し、保護者に補助することを禁止した趣旨のものではない」とされています。

そこで、市長の所信表明のとおり、教育の重要性に鑑み、継続的な財源の確保などの課題はあるものの、保護者の負担軽減のため、小学校の給食費無償化の検討を進めていきます。

問 学校給食費無償化について、小学校だけでなく中学校も実施していく考えを聞きたい。

答 現在のところ、考えていません。

その他の質問項目

・平和行政の推進への取り組みについて

本市の歴史文化に対する 考え方について



自由民主党豊橋市議団
向坂秀之 議員



動画で
チェック!!

問 豊橋公園内における吉田城址保存の取り組みについて聞きたい。

答 吉田城址については、保存と活用を目的とした確認調査を平成29年度から実施しています。今年度は、遺跡の確認調査とともに、石垣、土塁の崩落への対応や予防、安全性の確保を含めた調査を行っています。具体的には、吉田城址の全ての石垣を対象にした三次元測量、並びに石垣カルテ、土塁カルテを作成しています。

今後は、石垣や土塁を中心に、現存する遺構の保存管理を行うとともに、文化的な価値付けのため、市の史跡指定を進めるほか、国の史跡指定も視野に入れながら、本市を代表する歴史資源としての活用の方性を探っていきます。

問 郷土歴史博物館の建設計画策定・推進の考え方について聞きたい。

答 現在市内には、歴史系博物

館として豊橋市美術博物館と豊橋市二川宿本陣資料館および各附属施設があります。豊橋市美術博物館民俗資料収蔵室では、考古、歴史、民俗および美術に関する資料の収集や展示を行い、二川宿本陣資料館では、二川宿や近世の交通に関する資料の収集・展示とともに、指定文化財の本陣、旅籠屋「清明屋」、商家「駒屋」を保存し、公開しています。これらの博物館・資料館は、郷土歴史を学び伝える機能を有していると考えています。一方で、広範囲に及ぶ資料収集・展示、あるいは地域や時代を限った収集・展示であるため、豊橋市や東三河の歴史を通過的・恒常的に学ぶ場としては十分とは言えません。今後は、収集方針、展示方針を含め、既存の博物館・資料館の在り方や事業の方向性などを探っていきたいと考えています。

その他の質問項目

・本市の農業政策について

一 般 質 問

子どもたちの環境整備 について



自由民主党豊橋市議団
尾崎雅輝 議員



動画で
チェック!!

問 のびるndeスクールの全校区実施に向けたスケジュールと人材確保、学校評議員会のこれまでの成果、学校運営協議会の設置によるコミュニティ・スクール導入に向けた認識と期待される効果、のびるndeスクールとの関係について聞きたい。

答 来年度各ブロック1校の12校で実施し、令和5年度に全校実施を目標に進めています。今年度開催の2校において見学、説明会、各種団体等に紹介など行った結果、外部講師には幅広い分野から多くの賛同を得ており、12校の人材確保は一定のめどが立っています。

学校評議員制度は平成15年度には市内の全小中学校に導入し、現在に至っています。評議員に教育活動中の子どもたちの姿や教師の様子等を参観・評価をしていただくことで学校経営の改善が進んでいます。また学校と地域の協力体制が整い、地域の人材発掘や授業への協力等に発

展したという声も届いています。コミュニティ・スクールは学校運営協議会を通して学校と地域が一体となって教育活動を進める、地域とともにある学校づくりです。地域に開かれた特色ある学校づくりである学校評議員制度を更に一歩進めた制度になると認識しています。

コミュニティ・スクールの導入により、地域は学校運営の基本方針の承認を通して学校との一体感を強められるため、連携・協働による取り組みが今以上に進むと考えています。また各学校の導入過程においてのびるndeスクールは地域と学校をつなぐ第一歩を踏み出す役割を果たすものになります。

その他の質問項目

- ・東三河振興における新市長の政策について
- ・新アリーナについて
- ・組織の在り方について
- ・視聴覚教育センター・地下資源館について

学校給食における 諸課題について



自由民主党豊橋市議団
二村真一 議員



動画で
チェック!!

問 学校給食無償化に対する考え方、給食における地産地消等の現状、食の安全を確保するための取り組みについて聞きたい。

答 学校の教育費用に占める給食費の割合は高く、保護者の負担軽減のために給食費無償化は効果的であると考え、小学校給食費無償化の検討を進めます。

学校給食における地産地消等の現状は、給食に豊橋産の農畜産物を使用した献立の割合は、令和元年度で81%、愛知県産は94.3%でした。有機野菜や減・無農薬野菜で有機JASの承認を受けた野菜については、必要な量が市場に流通していないため、使用していません。

食の安全を確保するための取り組みについては、調理機器の点検や野菜類の洗浄等により異物を調理場に持ち込まないよう取り組んでいます。また、給食に使う食材は食品添加物の使用を極力控えたものを使用しています。

問 地産地消等の食材を使用することによる費用負担について聞きたい。

答 地元の生鮮野菜を取り入れることで、他市町村に比べて安価に食材を購入できています。

問 有機野菜や減・無農薬野菜を使用した場合の課題について聞きたい。

答 市場では有機JASの承認を受けた野菜以外は減・無農薬を判断できないこと、生産量が少なく必要な量を確保することが困難であること、価格が高価であることなどと考えます。

問 学校給食無償化における継続的な財源確保に向けた考え方について聞きたい。

答 中長期的な財源見通しを踏まえ、今後の予算編成の中で検討していきます。

その他の質問項目

- ・新型コロナへの保健所並びに市民病院等の対応について
- ・コロナ禍における経済対策について
- ・農業支援について

10月臨時会の概要

臨時会の概要

市議会臨時会が、10月20日に開催されました。臨時会では、令和2年度一般会計補正予算案を上程したのち、予算特別委員会を設置し、審査を行いました。

その後の本会議では、予算特別委員会委員長による審査結果の報告等を行い、可決したのち、市長から1件の報告を受け、閉会しました。

こんなことが決まりました

一般会計予算の補正を行います

議案

令和2年度豊橋市一般会計補正予算(第10号)

概要

歳入・歳出をそれぞれ1億1900万円増額するものです。

主な歳出の補正内容は次のとおりです。

- ・避難者受付等支援システムの開発
- ・がんばる商店街共同事業応援補助金
- ・事業継続応援賃料補助金
- ・GOTOまちなか共通駐車券事業補助金

議会を動画で見よう!

▶マークの日に、ケーブルテレビで本会議生中継、インターネットで本会議・委員会の生中継を配信しています。市議会ホームページからアクセスしてください。

次回



定例会
開催予定

月日	時間	会議	場所
2月12日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
19日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
25日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
26日(金)	13時	▶▶ 本会議 請願・陳情締切り(～17時)	議場
3月4日(木)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
5日(金)	10時	▶▶ 本会議(代表質問など)	議場
8日(月)	//	▶▶ // (一般質問など)	
9日(火)	//	▶▶ // (//)	
10日(水)	//	▶▶ // (// (質問者が25人以上の場合)) 散会后 予算特別委員会(正副委員長互選)	
11日(木)	10時 散会后	▶▶ 予算特別委員会(補正予算審査など) 議会運営委員会	第1委員会室 議会運営委員会室
12日(金)	10時 散会后	本会議(補正予算議決など) ▶▶ 予算特別委員会(新年度予算審査など)	議場 第1委員会室
15日(月)	10時	▶▶ 予算特別委員会(新年度予算審査など)	第1委員会室
16日(火)	//	▶▶ //	
18日(木)	//	▶▶ //	
19日(金)	//	▶▶ //	
22日(月)	//	▶▶ //	
23日(火)	//	▶▶ //	
24日(水)	10時	▶▶ 常任委員会(請願審査がある場合)	第2委員会室
26日(金)	10時	議会運営委員会	議会運営委員会室
29日(月)	13時	本会議(議決など)	議場

お知らせ

若者参加で未来へつなぐ



市民の日に「一日議長」を務めました

11月11日の「市民の日」に、桜丘高等学校1年・山本敦也さんが「一日議長」を務めました。山本さんは豊橋わかば議会の議長でもあります。

山本さんは任命を受けた後、正副議長へ表敬訪問や議場・委員会室等の見学、各会派控室の訪問と議員への挨拶、事務局より議会の仕組みの説明を受けるなど精力的な活動を行いました。

ケーブルテレビの密着取材もありました。



豊橋わかば議会が政策提案を行いました

前号にて特集した豊橋わかば議会が11月25日に議場にて開催され、若者委員が豊橋市をより良くするために考えた事業を議長・副議長や市長をはじめ市の幹部に向け提案しました。全6グループがプレゼンテーションし、その内容は、若者によるイベント開催事業、駅地下の駐輪場の利用促進、理系人材の育成、花を活用したイベント、高校生対象の防災イベント、豊橋の魅力を伝えるツアーなど、さまざまな提案がありました。

今後は予算案に盛り込まれ、3月定例会に上程される予定です。



通告を最後に提出した議員に抽選玉の番号の確認をしてもらい、抽選器にセットします。

今号の表紙写真について

豊橋市議会では、代表質問を除く一般質問の発言の順番を抽選によって決定しています。発言順序を決める抽選会を開催し、通告を提出した順に議員が抽選器を回し、出てきた玉の番号によって発言の順番を決めています。公平を期すため、提出順や会派順などではなくこのような方法を採用しています。

代表質問の発言の順番は、議会運営委員会にて決定しています。

とよはし市議会だよりUP! No.327 令和3年2月1日発行

発行：豊橋市議会 編集：豊橋市議会だより編集委員会 〒440-8501 豊橋市今橋町1番地 TEL:(0532)51-2920

ヒロ・クリエイション
革・毛皮製品 修理 リメイク
お洋服も
お直し致します
 お気軽に ご相談下さい



豊橋市小松町字南郷2-17
0532-45-7717

AC HIRO CREATION




アバウトなイメージをビジュアルに表現するクリエイティブ集団。

株式会社豊橋印刷社

〒441-1111 豊橋市高山町字公護1番地の1
 TEL.0532-88-5336 (代) FAX.0532-88-5339

広告 ※豊橋市議会だよりに掲載する広告を募集しています。(広告掲載の申込に要する費用は、広告主負担とします。) 詳しくは市議会ホームページの広告掲載募集要項をご覧ください。